



ニュースリリース 平成 27年 10月 20日

県内勤務者を対象とした 地方創生に関するアンケートの実施について



常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、地方創生に関する意識調査として、茨城県内に勤務する従業員の方々を対象に、当行が提供する「企業向け専用ホームページ」※を活用してアンケートを実施しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本調査は、784社の企業等のご協力のもと茨城県内の職場に勤務する3,694人に、居住環境や職場環境等に関する意識調査にご回答いただきました。調査結果は、現在市町村が策定している地方版総合戦略の参考データとして、茨城県内の各市町村に提供させていただきます。

当行は、今後とも、地域の皆さまとともに地方創生に向けた取り組みを進め、地域経済の活性化に貢献してまいります。

※「企業向け専用ホームページ」…当行取引先企業向けに提供しているサービスで、日中窓口に来店することが出来ない従業員の方々が、自宅等において従業員限定のローンの申込や預金口座開設等が可能なサービスです。

記

1. アンケート調査の実施概要

- ①アンケート名 : 「地方創生に関する職域アンケート調査」
- ②実施期間 : 8月6日～8月31日(26日間)
- ③実施手法 : インターネット・リサーチ
- ④サンプリング : 常陽銀行が提供する企業向け専用サイト784先の利用者を対象に実施
- ⑤回収状況 : 茨城県内の職場へ勤務する3,694人(152社・自治体)が回答

2. アンケート調査結果の概要

- ・住むまちに求めるのは「生活環境(病院・治安・福祉サービスなど)」、働くまちに求めるのは「交通立地環境(公共機関・高速道路・バイパスなど)」である。
- ・職場の選定に当たって約6割は仕事の内容を優先するが、3割は勤務地を優先する。
- ・自宅を取得する際に男性は自分の職場の近く、女性は実家の近くを優先する。一方で地元人は約4割が夫の実家を最優先する。

※詳細は、別紙ご参照願います。

以 上

『茨城県内で働く人たちは「まち・ひと・しごと」に何を望んでいるのか?』
～3,600人ネットアンケート(速報)～

記

1. アンケート調査結果の概要

「勤め人の半分は地元人」(P2)

地元勤務する人たちの約半数は地元人(地元で生まれ育った人)である。

「まちの人気は“つくば市”。特に20～30歳代の女性に人気」(P3・4)

地元人からも他市町村からも住み働くまちとしてつくば市は人気がある。特に、20～30歳代の女性に人気。

「地元人にとって自市町村の住みやすさと働きやすさは必ずしも一致しない」(P3・4)

他市町村民の目からは、住みやすいまちは働きやすいまちに見えるが、地元人の目からは、自市町村の住みやすさと働きやすさは必ずしも一致しない。

「地元人が住みやすいまちは他所(よそ)からも人気」(P4)

地元人が住みやすいとするまちは他市町村民からも概して人気が高い。

「住み続けるのは自宅の有無、転居したいはまちへの不満」(P5)

定住の筆頭理由は自宅の有無であり、転居の筆頭理由はまちへの不満である。

「住むまちに求めるのは治安や福祉、働くまちは公共交通や高速道路」(P5・6)

住むまちに求めるのは「生活環境(病院・治安・福祉サービスなど)」、働くまちに求めるのは「交通立地環境(公共機関・高速道路・バイパスなど)」である。

「職場に求めるのは待遇よりも職場環境」(P6)

職場に望むのは何より良い「職場環境」であり「待遇」や「働きがい」を上回る。

「職場の選定、6割は“しごと”で、3割は“まち”で選ぶ」(P6)

職場の選定に当たって約6割は仕事の内容を優先するが、3割は勤務地を優先する。

「住むまちを決めるのは30歳代で半分、40歳代で8割」(P7)

自宅を取得するのは30歳代で半数を超え、40歳代で8割となる。

「住みたいまち、男性は職場、女性は実家、地元人は夫の実家を最優先」(P7・8)

自宅を取得する際に男性は自分の職場の近く、女性は実家の近くを優先する。一方で地元人は約4割が夫の実家を最優先する。

「結婚後も退職後も今のまちに住み続けたい人は約半数」(P8)

結婚後も退職後も今の場所に住み続けたい人は約半数で年齢と共に増えていく。

以上

●資料（アンケート結果概要）

1. アンケート回答者の属性

■性別

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	男性	2,360	63.9	63.9
2	女性	1,334	36.1	36.1
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	3,694	100	3,694

■年齢

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	10代	28	0.8	0.8
2	20代	685	18.5	18.5
3	30代	928	25.1	25.1
4	40代	996	27.0	27.0
5	50代	819	22.2	22.2
6	60代	222	6.0	6.0
7	70代	16	0.4	0.4
8	80代以上	0	0.0	0.0
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	3,694	100	3,694

■未既婚

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	既婚	2,458	66.5	66.5
2	未婚	1,236	33.5	33.5
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	3,694	100	3,694

■子どもの有無

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	有	2,220	60.1	60.1
2	無	1,474	39.9	39.9
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	3,694	100	3,694

■勤務年数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	5年未満	970	26.3	26.3
2	5～9年	685	18.5	18.5
3	10～14年	514	13.9	13.9
4	15～20年	372	10.1	10.1
5	20～24年	374	10.1	10.1
6	25～29年	264	7.1	7.1
7	30～34年	259	7.0	7.0
8	35～39年	150	4.1	4.1
9	40～44年	88	2.4	2.4
10	45～49年	15	0.4	0.4
11	50年以上	3	0.1	0.1
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	3,694	100	3,694

■雇用形態

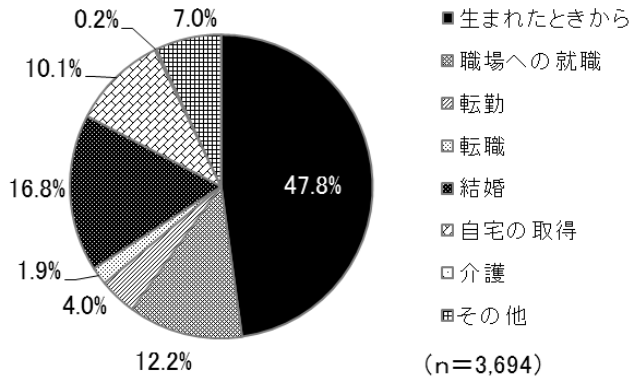
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	正社員	3,253	88.1	88.1
2	パート	272	7.4	7.4
3	派遣	24	0.6	0.6
4	その他	145	3.9	3.9
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	3,694	100	3,694

2. アンケート結果概要

① 現住所に居住するきっかけ

「勤め人の半分は地元人」「県外出身者の3割は就職で居住」

地元勤務する人たちの約半数は地元人（地元で生まれ育った人）である。
また、県外出身者の3割は「職場への就職」時に現在地に居住している。



上段: 度数		Q10 現住地に居住するきっかけ								
下段: %		合計	生まれたときから	職場への就職	転勤	転職	結婚	自宅の取得	介護	その他
Q1 性別	全体	3,694	1,765	452	146	71	621	374	8	257
		100.0	47.8	12.2	4.0	1.9	16.8	10.1	0.2	7.0
	男性	2,360	1,185	353	126	55	238	255	3	145
	100.0	50.2	15.0	5.3	2.3	10.1	10.8	0.1	6.1	
女性	1,334	580	99	20	16	383	119	5	112	
	100.0	43.5	7.4	1.5	1.2	28.7	8.9	0.4	8.4	

上段: 度数		Q10 現住地に居住するきっかけ								
下段: %		合計	生まれたときから	職場への就職	転勤	転職	結婚	自宅の取得	介護	その他
Q8-1 出身市町村	全体	3694	1765	452	146	71	621	374	8	257
		100.0	47.8	12.2	4.0	1.9	16.8	10.1	0.2	7.0
	県外	782	72	229	119	34	118	111	3	96
		100.0	9.2	29.3	15.2	4.3	15.1	14.2	0.4	12.3
	県内	2912	1693	223	27	37	503	263	5	161
	100.0	58.1	7.7	0.9	1.3	17.3	9.0	0.2	5.5	
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

② 住むまちと働くまちの評価

居住希望地と勤務希望地の市町村については、回答者の現在居住地・現在勤務地のばらつきが大きいため、以下の方法で比較評価を行った。

- 自市町村民からの評価（希望者中の自市町村民数÷自市町村回答者数）、
- 他市町村民からの評価（希望者中の他市町村民数÷他市町村回答者総数）、
- 自市町村民評価と他市町村民評価の比較（希望者中の自市町村民数÷自市町村回答者数×希望者中の他市町村民数÷他市町村回答者総数）の3つの側面から、それぞれ順位によって比較した。

※サンプル数が少ない市町村においては偏りが大きいこと、回答者が存在しない〔五霞町〕のために順位付けの出来ない市町村がある事に注意が必要である。

「まちの人気は“つくば市”。特に20～30歳代の女性に人気」

地元人からも他市町村からも住み働くまちとしてつくば市は人気がある。特に、20～30歳代の女性に人気。

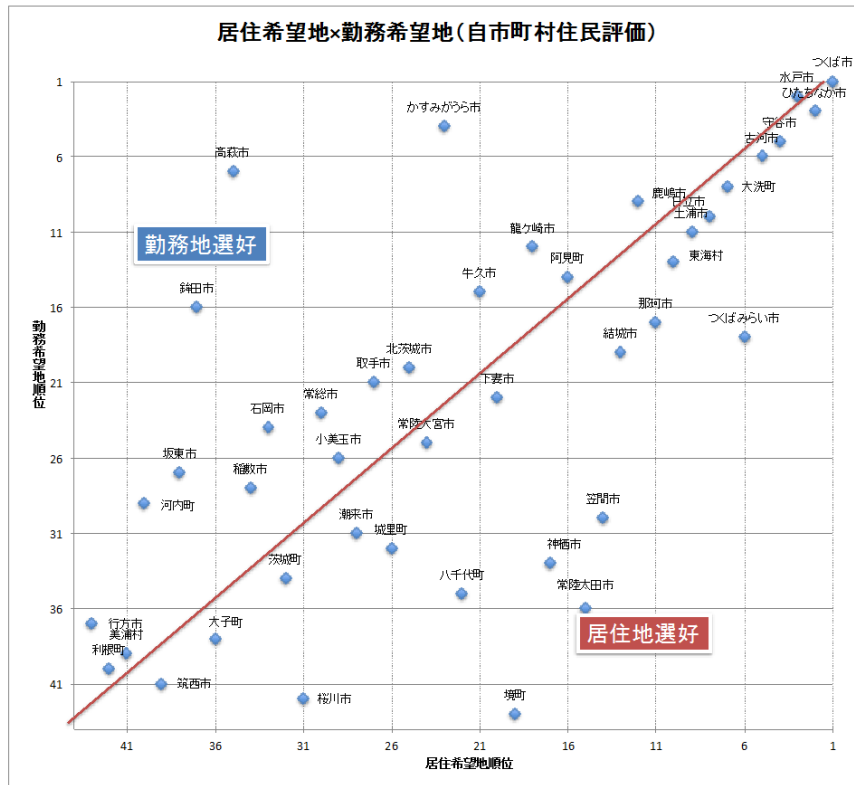
「地元人にとって自市町村の住みやすさと働きやすさは必ずしも一致しない」

他市町村民の目からは、住みやすいまちは働きやすいまちに見えるが、地元人の目からは、自市町村の住みやすさと働きやすさは必ずしも一致しない。

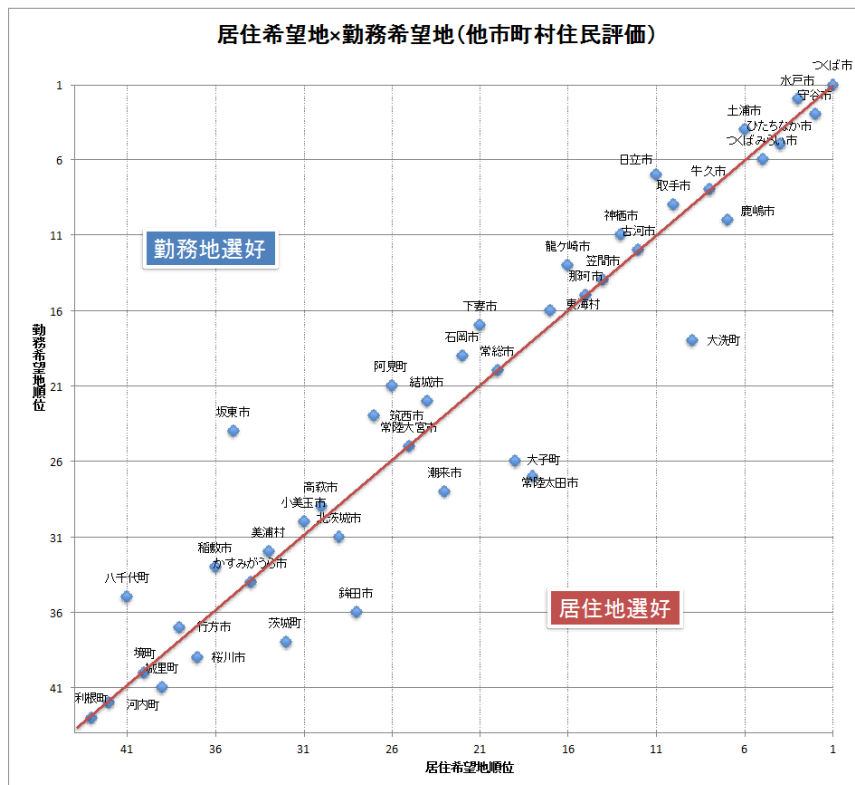
「地元人が住みやすいまちは他所（よそ）からも人気」

地元人が住みやすいとするまちは他市町村民からも概して人気が高い。

7. 自市町村民評価



4. 他市町村民評価

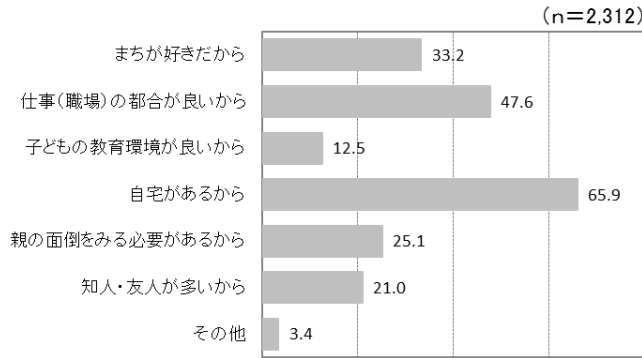


③ 定住理由、転居理由

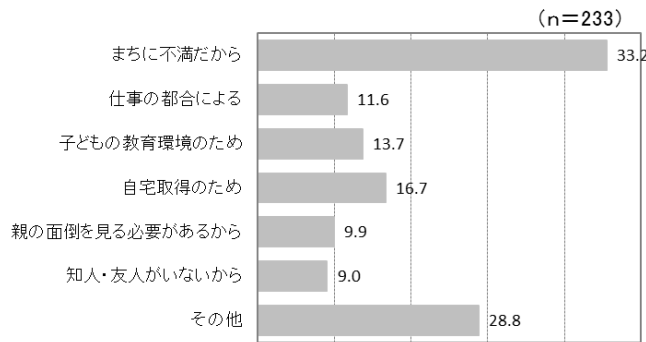
「住み続けるのは自宅の有無、転居したいはまちへの不満」

定住の筆頭理由は自宅の有無であり、転居の筆頭理由はまちへの不満である。

●定住理由



●転居理由

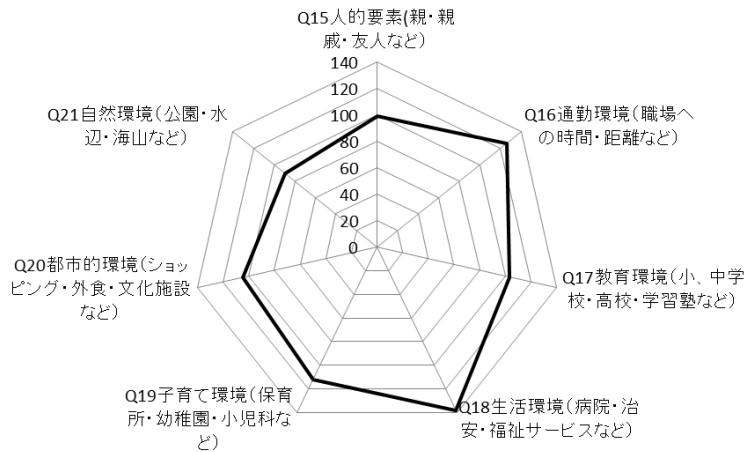


④ 住むまち・働くまちを選ぶに当たって重視すること

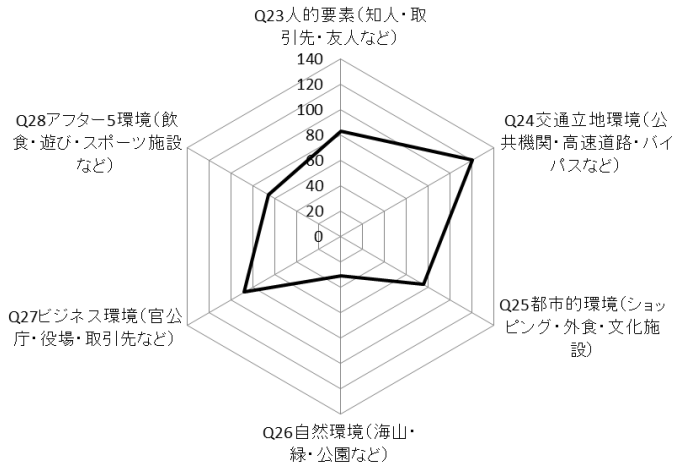
「住むまちに求めるのは治安や福祉、働くまちに求めるのは公共交通や高速道路」

住むまちに求めるのは「生活環境(病院・治安・福祉サービスなど)」、働くまちに求めるのは「交通立地環境(公共機関・高速道路・バイパスなど)」である。

●住むまち



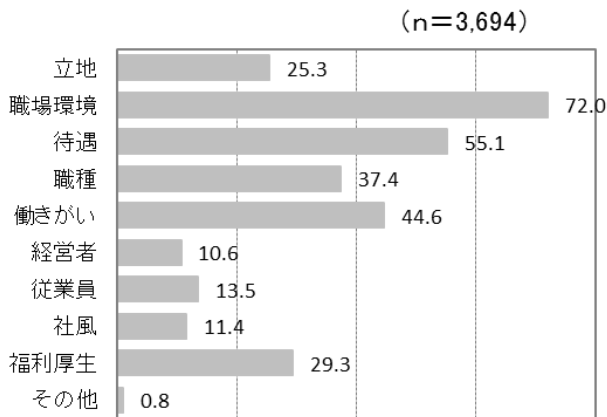
●働くまち



⑤ 働く場所として重視すること

「職場に求めるのは待遇よりも職場環境」

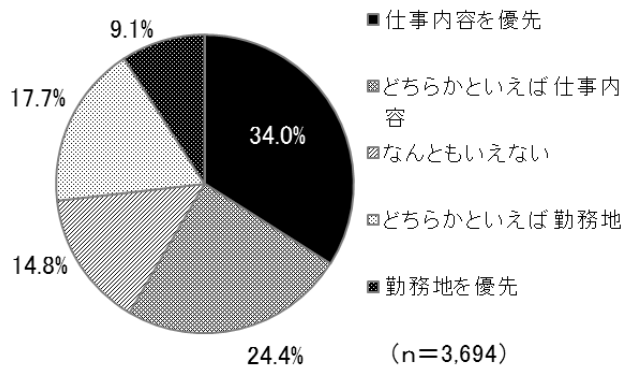
職場に望むのは何より良い「職場環境」であり「待遇」や「働きがい」を上回る。



⑥ 職場を選ぶに当たって、仕事内容と勤務地のどちらを優先したか

「職場の選定、6割は“しごと”で、3割は“まち”で選ぶ」

職場の選定に当たって約6割は仕事の内容を優先するが、3割は勤務地を優先する。



⑦ 自宅の取得について

「住むまちを決めるのは30歳代で半分、40歳代で8割」

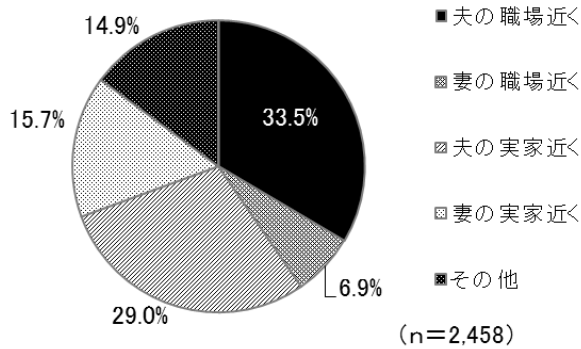
自宅を取得するのは30歳代で半数を超え、40歳代で8割となる。

上段:度数 下段:%		Q32 自宅を取得しているか			
		合計	自宅を取得した	取得していない	予定がない
Q2年齢	全体	2,458 100.0	1,819 74.0	524 21.3	115 4.7
	10代	1 100.0	1 100.0	-	-
	20代	125 100.0	23 18.4	90 72.0	12 9.6
	30代	589 100.0	314 53.3	237 40.2	38 6.5
	40代	789 100.0	621 78.7	131 16.6	37 4.7
	50代	726 100.0	648 89.3	59 8.1	19 2.6
	60代	214 100.0	201 93.9	5 2.3	8 3.7
	70代	14 100.0	11 78.6	2 14.3	1 7.1
	80代以上	-	-	-	-

⑧ 自宅を取得した場所あるいは取得したい場所

「住みたいまち、男性は職場、女性は実家、地元人は夫の実家を最優先」

自宅を取得する際に男性は自分の職場の近く、女性は実家の近くを優先する。一方で地元人は約4割が夫の実家を最優先する。



上段:度数 下段:%		Q32希望自宅取得場所					
		合計	夫の職場近く	妻の職場近く	夫の実家近く	妻の実家近く	その他
Q1性別	全体	2,458 100.0	823 33.5	170 6.9	714 29.0	385 15.7	366 14.9
	男性	1,667 100.0	664 39.8	78 4.7	483 29.0	206 12.4	236 14.2
	女性	791 100.0	159 20.1	92 11.6	231 29.2	179 22.6	130 16.4

Q32希望自宅取得場所 × Q10現住地に居住するきっかけ

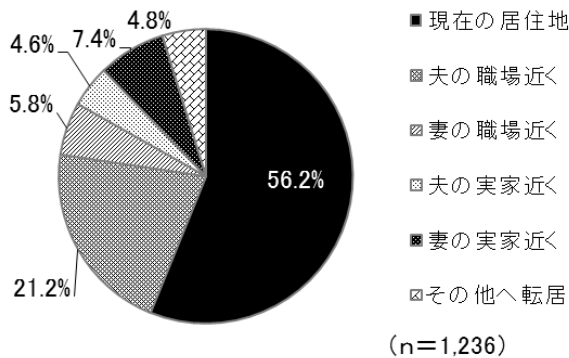
上段:度数 下段:%	Q32希望自宅取得場所					
	合計	夫の職場近く	妻の職場近く	夫の実家近く	妻の実家近く	その他
全体	2458	823	170	714	385	366
	100.0	33.5	6.9	29.0	15.7	14.9
生まれたときから	1005	292	56	384	129	144
	100.0	29.1	5.6	38.2	12.8	14.3
職場への就職	248	142	16	27	31	32
	100.0	57.3	6.5	10.9	12.5	12.9
転勤	101	54	3	11	11	22
	100.0	53.5	3.0	10.9	10.9	21.8
転職	38	18	3	5	7	5
	100.0	47.4	7.9	13.2	18.4	13.2
結婚	608	164	53	196	109	86
	100.0	27.0	8.7	32.2	17.9	14.1
自宅の取得	329	116	29	66	72	46
	100.0	35.3	8.8	20.1	21.9	14.0
介護	5	-	-	2	3	-
	100.0	-	-	40.0	60.0	-
その他	124	37	10	23	23	31
	100.0	29.8	8.1	18.5	18.5	25.0

⑨ 結婚してから住みたい場所、退職後に住みたい場所

「結婚後も退職後も今のまちに住み続けたい人は約半数」

結婚後も退職後も今の場所に住み続けたい人は約半数で年齢と共に増えていく。

●結婚してから



●退職してから

